



親から子へつなぐ
悠久の森 源流の里
にしめや

広報 Nishimeya

にしめや



No.674



白神のまなびやより…… P.2～3
いきいき健康広場…… P.4
社会福祉協議会だより
RDTA国際救助犬試験 2024 in 西目屋

白神だより…… P.5
地域おこし協力隊通信
消防だより
津軽広域連合だより…… P.6

各種お知らせ…… P.7～11
ズームアップにしめや…… P.12

6年生が6月19日～21日の期間で北海道へ修学旅行に、5年生が7月11日～12日の期間で岩木山青少年スポーツセンターへ宿泊学習に出かけてきました。

修学旅行のめあてには、「お互いのよさを確認したり、再発見したりすることで友情を深める」という言葉があります。宿泊学習のめあてには、「友達と助け合い、学び合いながら成長しよう」という言葉があります。見聞を広めたり様々な体験をしたりすることはもちろんですが、仲間と関わり合いながら、豊かな人間関係を築くこともめあてにしています。

6年生と5年生の子どもたちは、集団宿泊的行事を通じて、どんなことを学んだのでしょうか。子どもたちの振り返りを紹介します。

門藤 沙音さん（6年生）

私が修学旅行で再発見したことは、たくさんの観光客がいた函館での活動で、班長の希乃花さんがしっかりと班のみんなのことを気にかけていたことです。おかげで、楽しい修学旅行になりました。

若松 咲希さん（6年生）

いつも学級を引っばっている栞和さんは、自主見学でも地図を見てルートを確認してくれたので、計画通りに進むことができました。みんなのリーダーのようで、楽しい自主見学になりました。

田澤 優莉さん（6年生）

私が修学旅行で再発見したことは、夜景鑑賞などの様々な場面で、東目屋小の周さんが宿泊班の班長としてみんなを引っばってくれたことです。めあてを守って、楽しい修学旅行にすることができました。

佐藤 ゆゆさん（5年生）

宿泊学習では、友だちと協力して焼き板工作や料理をしました。初めて挑戦しましたが、やり方を教えてもらってできるようになりました。学んできたことを、家や学校で生かしていこうと思います。お手伝いもがんばります。

盛 喜那さん（5年生）

友だちと助け合った場面の一つがフィールドワークです。山道の階段を下りているとき、陽悠さんが転んでしまいました。みんな心配してかけよると、陽悠さんが「すべるから気をつけて」と声をかけてくれました。

石井 愛海さん（5年生）

宿泊学習に行く前は、仲良くなれるか心配でした。二日間を終えて、学校に帰る途中に東目屋小学校に寄りました。バスの中から手を振っていると、とてもさみしい気持ちになりました。今度、小中農園作業や修学旅行で会えるのが楽しみです。



修学旅行



修学旅行



修学旅行



宿泊学習



宿泊学習



宿泊学習



令和6年10月から 入浴料金が 変わります

【大白温泉・しらかみの湯・村いちの湯】

項 目	区 分	現 在	10 / 1 ~
入浴券	大 人	380円	450円
	小 人	200円	200円
フリーパス券	村 内 居住者	大人	1,800円 2,000円
		小人	900円 1,000円
	村 外 居住者	大人	6,000円 7,000円
		小人	3,000円 3,500円
	村内事業所就業者		1,800円 2,000円
グリーンパーク もりのいずみ 家族風呂	一室 1時間	1,200円	1,500円

※小人は小学生とし、小学生未満は無料

問い合わせ先

(一財) ブナの里 白神公社 ☎ 85 - 2911
産業課商工観光係 ☎ 85 - 2800

地域おこし協力隊通信

こんにちは、地域おこし協力隊の山形祐介です。

昨年度に比べると西目屋のクマたちは大人しいように感じられておりましたが、7月に入りついに今年度1頭目の個体が捕獲されました。農地の近くにある山桜の木を見ると、クマが食事した際にできる“クマ棚”が新たに作られており、私たちの生活圏で活発に動き出していることがわかります。

さて、先日パトロール中にクマの調査活動をしている方から変わったクマの画像を見せていただく機会がありました。そのクマは通常の黒色ではなく明らかに茶色をしており、大秋地区で撮影されたそうです。茶色のクマについては、ヒグマとのハイブリッド説や個体差によるものなど諸説ありますが、通常の個体よりも^{ようよう}獺猛だという見方もありますので、農作業中や山に入る際にはくれぐれもご注意くださいようお願い致します。



消 防 だ よ り

水難事故に気を付けて！



暑さも日毎に増し、これからプールなどで泳ぐ機会が多くなります。もし溺れている人を見つけたら次の手順に従い、迅速に行動しましょう。

また、乳幼児の水難事故の半数は、家の浴槽や洗濯機へ転落して起きています。3歳以下の子供の場合、十数センチの水高でも溺れることがありますので、十分注意しましょう。

- 溺れている人を見つけた時は、大きな声で周囲の人に応援を求める。
 - 消防署に連絡する。
 - 救助する時は、二次災害の恐れがありますので、ロープや棒、浮き輪などつかめるものを使って、陸から救助することを心掛ける。
- なお、救助用具がなくて、水中に飛び込んで救助する場合は溺れている人の後方から近づき、抱きつかれることのないように注意する。
- 救助された人が呼吸をしていない時は、できるだけ早く心肺蘇生法を行い、救急車が到着するまで続ける。

西目屋村災害発生状況

令和6年6月末現在

	救 急	火 災	救 助	遭 難
6月件数	5	0	0	0
累 計	24	0	0	0



津軽広域連合だより



津軽広域連合は、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



りんごの里板柳まるかじりウォーク 2024 板柳町

全国的に健康づくりの一環として人気のある「ウォーキング」を今年も「りんごの里板柳」で開催します。7km、13km、23kmの3コースがあり、各コースとも、りんご園でのもぎ取り体験やゴール後にアツアツ鍋などのふるまいがあります。申込方法など、詳しくは町ホームページをご覧ください。

【開催日】令和6年10月13日(日) ※雨天決行

【会場】板柳町ふるさとセンター「イベント広場」

【参加料】町民の方…500円、町外の方…大人1,000円
／高校生以下…700円

【問い合わせ先】

同実行委員会事務局
(板柳町教育委員会生涯学習課内)

☎72-1800



2024大鰐温泉サマーフェスティバル 大鰐町

古くから土用の丑の日に行われた「丑湯まつり」を発展させたイベントです。伝統に則った温泉祈禱式をはじめ、平川親水公園や地域交流センター「鰐come」中庭を会場として各種イベントが開催されます。

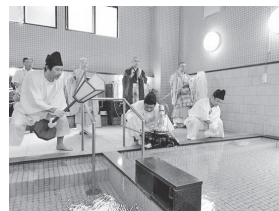
【日時】

令和6年7月15日(月・祝)
～8月17日(土)

【問い合わせ先】

大鰐温泉サマーフェスティバル
実行委員会
(大鰐町企画観光課内)

☎55-6561



※イベントの詳細は津軽広域連合
ホームページをご覧ください。☞



とき	イベント名	内容	問い合わせ先
7/12～12/15	ふじめぐり総選挙2024	対象店舗のレシートを集めてお気に入りの店舗に投票。抽選で豪華賞品が当たります。	藤崎町経営戦略課 ☎88-8258
7/15～8/17	2024大鰐温泉サマーフェスティバル	納涼ふえあやミニ花火大会、大鰐町消防団による放水競技など夏の思い出となる催しがいっぱいです。	同実行委員会(事務局 大鰐町企画観光課内) ☎55-6561
7/20～8/25	平川市 蓮の花まつり	猿賀神社境内にある池一面に咲く淡いピンク色の蓮の花を楽しむことができます。	一般社団法人平川市観光協会 ☎40-2231
7/27～9/16	特別企画展1「発掘された日本列島2024」	埋蔵文化財に親しみ、その保護の重要性に関する理解を深めるための展覧会。	弘前市立博物館 ☎35-0700
8/15～8/16	黒石よされ	日本三大流し踊りの1つに挙げられ、「中町こみせ通り」を踊り歩く姿が見所です。	同実行委員会事務局(黒石商工会議所) ☎52-4316
8/16	大川原の火流し	精霊流しが起源とされる伝統の奇祭。火のついたアシガヤの舟を引き激流を下ります。	黒石観光協会 ☎52-3488
8/20	津軽花火大会	幻想的な灯籠流しの後、約4,000発の花火が打ち上げられ、津軽の夜空を彩ります。	藤崎町商工会 ☎75-2370
8/21	持続可能なりんご産業を目指すスマート農業等展示会	りんご生産現場で活用が期待されるスマート農業等を体験できる展示会。	弘前市りんご課 ☎40-0482
8/25	第23回全国高等学校ファッションデザイン選手権大会	全国の高等学校の生徒を対象としたファッションデザインのコンクール。	ファッション甲子園実行委員会 ☎33-4111
8/31～9/1	ひらかわフェスタ 2024	平川市の農産物や加工品等を販売する他、ステージイベントやふるまいを実施します。	平川市農林課 ☎55-5898
9/7	歴史文化で結ぶ交流宣言事業歴史文化発表会	南部光信を縁に持つ自治体の文化財担当者が光信をテーマに行う発表会。	弘前市文化財課 ☎82-1642
9/15～9/16	黒石こみせまつり	中町こみせ通り周辺を会場にグルメやハンドメイド作品など、見所が満載です。	同実行委員会事務局(黒石商工会議所) ☎52-4316
9/14～9/15	コスモス音楽祭	コスモスロード(国道7号バイパス)の開花を記念した音楽祭。出店やライブなどを行います。	ふじさき食彩テラス ☎65-3660
9/16～9/18	猿賀神社十五夜大祭	県下獅子踊り大会や歌謡ショーなどのイベントが開催されます。(旧暦8/14～8/16)	猿賀神社 ☎57-2016
9/25～12/9	弘前市立郷土文学館スポット企画展「追悼・山田尚展」	詩誌「亜土」主宰で高木恭造の研究者でもある詩人・山田尚の人と作品を紹介します。	弘前市立郷土文学館 ☎37-5505
9/28～29	あおもり10市大祭典in黒石	県内10市が連携し、各市の祭りや郷土芸能、グルメ、観光情報が一堂に集結します。	黒石市観光課 ☎52-2111
9/28～11/24	特別企画展2「魯山人の宇宙 魂を抉(えぐ)る美が欲しい」	魯山人の軌跡と国際的な感覚にあふれた生活芸術家、魯山人の感性や精神世界を紹介する展覧会。	弘前市立博物館 ☎35-0700
10/11～10/14	津軽民謡短期大学	民謡を愛する多くの人に、伝統ある津軽民謡手踊りをお教えします。	黒石観光協会 ☎52-3488
10/13	りんごの里板柳まるかじりウォーク2024	7、13、23kmの3コース! りんごもぎとり体験もあります。	同実行委員会(板柳町教育委員会生涯学習課) ☎72-1800
10/18～10/20	津軽の食と産業まつり	津軽の「食」「産業」をテーマに地元生産品などを紹介。野外ステージや催しも実施。	同運営協議会事務局(弘前商工会議所内) ☎33-4111

あおり若者定着奨学金返還支援制度のお知らせ

～サポート企業・就職予定者の登録受付中～

大学等を卒業した若者（就職時 35 歳未満）が、6 年間青森県内に住み、サポート企業で働き続けたとき、奨学金の返還を青森県と企業等とで支援する制度です。

※就職予定者・企業ともに事前登録が必要です。

○対象企業等（サポート企業）

・県内企業または勤務地を県内に限定した採用を行う県外企業（法人、団体、個人事業主）であって本制度に登録している企業等

○支援対象者

・大学・短大等の卒業生で、就職時に 35 歳未満の方（出身地不問）
・「日本学生支援機構」、「青森県育英奨学会」の奨学金利用者
・青森県内で正規雇用されていない方

※県外にお住まいの方が、年度中途に就職する場合も対象となります。

○支援額

（企業・県が 1 / 2 ずつ負担）

学校区分	1 人当たり支援上限額 （企業が設定）
大学等	150 万円、100 万円、 60 万円のいずれか
短大等	75 万円、50 万円、 30 万円のいずれか

※認定時の返還残額の 1 / 2 が上限

詳しくは公式サイトで

「あおり奨学金サポートサイト」

<https://www.aomori-life.jp/syogakukin>



▶問い合わせ 青森県 若者定着還流促進課
☎ 017 - 734 - 9174

後期高齢者医療 被保険者の皆さまへ

1 振込口座の変更届出について

高額療養費等の給付申請の際に届出した振込口座に変更（解約・金融機関の店舗統廃合等）があったときは、必ずお住まいの市町村へ届出してください。

※届出がないと、振り込みができなくなりますので、お早めの届出をお願いします。

問い合わせ先 住民課

電話番号 85 - 2803

2 交通事故等にあったとき

交通事故や暴力等、第三者（自分以外の人）の行為によって負傷され、被保険者証を使って治療を受けたときは、必ずお住まいの市町村へ届出してください。また、自損事故の場合も届出が必要です。

詳細については、お住まいの市町村または青森県後期高齢者医療広域連合（017 - 721 - 3821）までお問い合わせください。

警察官募集のお知らせ

- ・試験種類 警察官 B（高校卒業程度）
- ・受験資格 平成 4 年 4 月 2 日から平成 19 年 4 月 1 日までに生まれた者（大学を卒業した者又は令和 7 年 3 月 31 日までに大学卒業見込みの者を除く）
- ・受付期間 7 月 16 日（金）～8 月 30 日（金）
- ・第一次試験 9 月 29 日（日）【青森市、八戸市、弘前市、さいたま市】
- ・第一次試験合格発表 10 月 4 日（金）※予定
- ・第二次試験 11 月中旬【青森市】
- ・最終合格発表 12 月上旬

※詳しくは弘前警察署へお問い合わせください。

弘前警察署～弘前市八幡町 3 - 3 - 2 電話 32 - 0111



自衛官募集案内

募集種目	資格	受付期間	試験日
第 3 回 一般幹部候補生 （大卒程度試験）	22 歳以上 26 歳未満の者 20 歳以上 22 歳未満の者 は大卒（見込含）、修士課程修了者等（見込含）は 28 歳未満の者	令和 6 年 8 月 26 日～ 令和 6 年 9 月 26 日まで	令和 6 年 10 月 5 日
第 3 回 一般幹部候補生 （院卒者試験）	20 歳以上 28 歳未満の者 修士課程修了者等（見込含）		

問い合わせ先 〒036 - 8093 弘前市城東中央 3 丁目 9 - 19
自衛隊青森地方協力本部弘前地域事務所 TEL・FAX 0172 - 27 - 3871



夏場の 食中毒に注意!!

夏場は、細菌性食中毒が多発します。

食中毒予防の三原則「①付けない ②増やさない ③やっつける」を合言葉に、家庭での食中毒を予防しましょう

①付けない

- ・調理前と食事前は、しっかり手を洗いましょう。

②増やさない

- ・肉、魚などの生鮮食品を購入したら保冷に努め、すぐ持ち帰りましょう。
- ・調理品をすぐに食べない場合は、冷蔵庫で保管しましょう。
- ・テイクアウトした料理は、早めに食べましょう。

③やっつける

- ・加熱調理食品は、中心部までしっかり加熱しましょう。

問い合わせ先 弘前保健所 ☎ 33 - 8521

個人事業税について

・納税義務者

物品販売業、製造業、請負業などの一定の事業を営む個人の事業主の方で、前年の事業収入から必要経費・事業主控除額（年 290 万円）等を差し引いた後の所得がある方に対して個人事業税が課税になります。

・納税

地域県民局県税部から郵送される納税通知書により、8月と11月の2回に分けて納税していただきます。税額が1万円以下の場合には、8月に全額を納税していただきます。

・納税方法

コンビニエンスストア、金融機関、インターネット上の専用サイト「地方税お支払いサイト」、スマートフォンアプリをご利用ください。口座振替の申込みも受け付けています。

詳しくは、青森県庁ホームページをご覧ください。
(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/zaimu/003_07kojinjigyou.html)

問い合わせ先 中南地域県民局 課税第一課
TEL 32 - 1131 内線 228

「令和6年度あおもりの農山漁村 フォトコンテスト」作品を募集します!

■内容

青森県の農林水産業を営む人々の豊かな表情や伝統的な文化・行事、四季を通じた農山漁村の風景などを写真で募集します。たくさんのご応募お待ちしております♪

■申込期限

令和6年10月31日（木）まで

■応募方法

応募票（ホームページからダウンロード）に必要事項を記入の上、作品に添付し郵送またはメールでご応募ください。

■応募先・問い合わせ

一農山漁村一 水循環保全学会
[事務局] 青森県土地改良事業団体連合会
総務企画部 沼田・花田

〒030-0802 青森市本町二丁目6-19

TEL: 017-723-2401

Mail: kikaku-photo@aodoren.or.jp

URL: <https://www.aodoren.or.jp/mizujunkanhozen-gakkai/>

※詳しくは一農山漁村一 水循環保全学会
ホームページをご覧ください。



18歳、19歳の裁判員経験者の 声をお届けします。



裁判員制度スタートから、今年で15周年を迎えました。令和5年からは、18歳、19歳の方も裁判員に選ばれるようになったので、18歳、19歳の裁判員経験者の声をご紹介します。詳しくは、裁判所ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.saibanin.courts.go.jp/index.html>

農業集落排水に加入しましょう

農業集落排水（下水道）は、水環境の悪化により生態系などに様々な影響を及ぼす生活排水を集めて、きれいな水に処理することによって、農業用排水及び河川の水質改善を図り、快適な生活が送れるようになります。

排水設備工事や水洗便所改造工事をする場合は、役場建設課（☎85-2802）までご連絡ください。

令和6年度西目屋村定住促進空き家対策事業費補助金制度のお知らせ

村では、空き家・空き地の利活用による移住・定住の促進を図るため、空き家・空き地を利用して定住を希望する方に対して、補助金を交付します。

■申請期間

令和6年5月1日から令和7年2月28日（金）まで
※申請書等は西目屋村役場企画財政課に備え付けております。

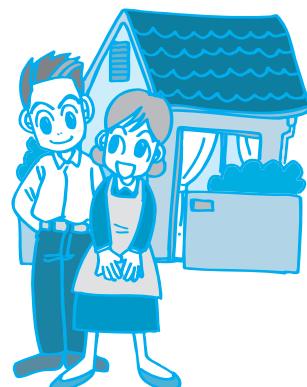
■補助対象物件

弘前圏域空き家・空き地バンクに登録された住宅（供用住宅を含む。）である
空き家（敷地を含む。）または住宅の建設が可能な空き地

■補助対象者

- ①空き地を購入し、その土地に住宅を新築する方
- ②空き家（敷地含む。）を購入する方
- ③移住者で、空き家を賃借する方
- ④所有する空き家を解体する方
- ⑤所有する空き家にある動産（家財）を処分する方

※ 移住者とは、補助金を申請する時点で、1年以上西目屋村以外の市区町村に住民登録をしていた方で、西目屋村に移住しようとする方。



■補助対象経費

- ①空き地の購入費用（租税公課、契約費用、登記費用、仲介手数料等を除く。）
- ②空き家（敷地を含む。）の購入費用（租税公課、契約費用、登記費用、仲介手数料等を除く。）
- ③空き家の3年間分の賃借料
- ④空き家の解体費用
- ⑤空き家にある動産（家財）の処分費用

■補助金額

補助対象		補助対象経費	補助金額	付属条件
空き地及び空き家を購入する者	空き地を購入し、住宅を新築する者	空き地の購入費用	補助率 1 / 2 限度額 30 万円	1. 子育て世代には、限度額 10 万円を上乗せします。
	空き家を購入する者	空き家（敷地含む）の購入費用	補助率 1 / 2 限度額 20 万円	2. 移住者には、限度額 10 万円を上乗せします。
空き家を賃借する者	移住者	3 年間分の賃借料	補助率 1 / 2 限度額 25 万円	子育て世帯には、限度額 10 万円を上乗せします。
空き家所有者	空き家	解体費用	補助率 1 / 2 限度額 50 万円	売買契約または賃貸契約が成立する見込みとなった場合に申請ができます。
		動産（家財）処分費用	補助率 1 / 2 限度額 5 万円	

■問い合わせ先

企画財政課 TEL：85－3080 FAX：85－3040



測量・建コン・補償・地質・都市計画・
許認可申請・環境・UAV・
一級建築士事務所

ISO9001 / ISO14001

総合建設コンサルタント・一級建築士事務所

株式会社 みちのく計画

代表取締役 間山 昭

本社／青森市浜館一丁目14番地3

Tel.017-765-1311 Fax.017-765-1333

創・夢・空間 失敗しない家づくりのために



株式会社 てる設計

一級建築士事務所

青森県弘前市大字末広4丁目3番地1

TEL0172-27-8647・FAX27-8648

e-mail:teru@terusekkei.com



令和5年度「森林環境贈与税」は、このように活用しました。

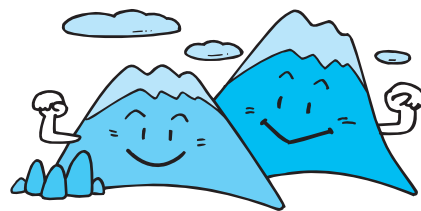
□令和5年度は、どのように活用したかを皆様へお知らせします。

この制度は、多くの村民の理解と合意形成で成り立つことから「西目屋村目標林型実行プラン」の基本指針のもと、森林への関心を高めてもらうため、本来持つ木材生産に加え、新たな視点での役割として「森林空間レンタルやCO₂吸収量のクレジット化」に着目し、山主と関係者へのメリットになるビジネスモデルの構築を目指しました。

- ・令和5年度に当村へ交付された額：4,224,000円
- ・前年度（R4）から繰越した基金額：911円
- ・令和5年度に活用した額：4,224,000円

内訳項目・・・・・・・・

- ・会議費（村森林経営管理委員会）：92,400円
- ・森林産業創出事業費：622,050円
- ・J-クレジット可能性調査費：291,500円
- ・森林材積量調査費：756,800円
- ・森林クラウドシステム利用料：55,000円
- ・森林整備費（保育間伐）：1,056,000円
- ・木材利用費（道路融雪ボイラーの燃料代）：1,350,250円
- ・積立基金額：911円



□取組の背景

山主は森林への関心が低いことを知り、どのように関心を高め森林整備の促進につなげるかが課題と考えた。そこで、将来的な木材生産での収益に加え、短期間で得られる新たな収益方法（森林空間レンタル）を確立することが森林への関心と森林整備に寄与すると考えた。

□取組の効果

森林整備に関しては、ゾーニングで木材生産林（生産重視）を抽出したことで、その山主を中心に集め、制度説明から意向調査を行い回収率100%であることと、森林整備の承諾までスムーズに行われた。また、森林への関心を高める活動（チェンソー講習会・炭焼き体験・森林空間レンタル）を実施してきたことにより、森林整備の集約化に理解を示し、更に役場が仲介役となることで、山主の安心感と林業事業体の介入がしやすくなった。

□基礎データ

①令和5年度譲与額	4,224千円
②私有林人工林面積（※1）	594ha
③林野率（※1）	91.1%
④人口（※2）	1,265人
⑤林業就業者数（※2）	9人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より

建設工事コンサルタント
建設ICT・CIM対応



北村技術株式会社

本社 〒036-8061 青森県弘前市大字神田4丁目1-21
TEL 0172-31-5655(代表) FAX 0172-31-5622
宮城支店 〒989-6116 宮城県大崎市古川李塚字前田68-4
TEL 0229-87-3955 FAX 0229-87-4326
作業所 青森・十和田・八戸

光と快適環境を創造する

電気設備工事・太陽光発電設備・電気土木工事



嶋津電気株式会社

弘前市大字八幡町2丁目7番地6 ☎0172-34-3736



令和6年6月届出分

「戸籍の窓」は原則として「本籍が西目屋村にある方」を掲載しています。掲載を希望しない方また当村に本籍がなくて掲載を希望する方などがありましたら、必ず広報係までお申し出ください。

* おめでとう

みかみ ゆうぜん (泰世・利奈) 白沢 男
三上 悠善
みかみ てんげつ (勇人・瑠菜) 田代 男
三上 天月

* おくやみ

西澤 武道 (83)…田代
西川 悦男 (67)…田代
三上 ミサ (100)…大秋

R6.6月末現在 () は前月比

村の人口

男 性 566人 (-2)
女 性 660人 (-1)
合 計 1226人 (-3)
世帯数 531世帯 (-2)



村から皆さんへの

大切なお知らせです。

ツキノワグマの出没に 注意しましょう

青森県では、ツキノワグマの出没に対する注意喚起を強化し、クマによる人身被害及び農林水産物被害の未然防止を図るため、令和6年11月30日までの期間で青森県全域に「ツキノワグマ出没警報」を発表しています。

山菜採りやレジャー等で山林に入る際や農作業など屋外で作業を行う際は、下記の事項に留意し、十分な対策を講じるようお願いします。

1. あらかじめクマ出没情報や標識に注意し、危ない場所には近づかないこと。
2. 必ず2人以上で音を出しながら行動し、単独で山には入らないこと。
3. 食べ残しや食べ物の容器等を野外に置かないこと。
4. 野菜や果実などの収穫残さは、適切に処理すること。

クマを寄せ付けない対策を積極的に行い、被害を未然に防ぎましょう。

クマの目撃情報がありましたら、産業課産業係 (TEL 85 - 2801) までご連絡ください。



「こどもの人権相談」 強化週間

法務局では、全国一斉「こどもの人権相談」強化週間として、こどもの人権に関する専用相談窓口「こどもの人権110番」とチャットによる相談窓口「LINE じんけん相談」の平日の相談受付時間を延長するとともに、通常、相談対応をしていない土曜日・日曜日も人権相談に応じます。相談は無料、秘密は厳守します。

期間 8月21日 (水) ~ 8月27日 (火)

平日 8時30分~19時

土日 10時~17時

電話 フリーダイヤル

0120 - 007 - 110

[ぜろぜろなのひゃくとおばん]

※通常は、土曜、日曜及び祝日を除く平日の8時30分~17時15分まで相談を受け付けています




Next innovation
会社が培った情報という財産を次の時代に活かす。

ACS 株式会社 青森電子計算センター

■ 本社 / 青森市三内字丸山393-270 (西部工業団地内) TEL. 017-761-5301
■ 弘前営業所 / 弘前市大字神田3-2-3 (角弘前支店2F) TEL. 0172-35-0882

家づくり相談会開催中!

新築・リフォーム
あなたの夢をカタチにします

WEB予約 

常設展示場 弘前市駒越字村元 29-5
10:00 - 19:00 <水曜日定休>
☎0172-35-6118

一級建築士事務所
株式会社 村上組

青森県知事許可 (特・4) 第111号
本社 弘前市大字藤代1丁目2-1
TEL. 0172-35-6111

インスタ・HPで
施工事例掲載中!
@kk-murakamigumi

Follow me 

当社は
住宅省エネ
支援事業
です

西目屋村 カヌー大会

6月22日・23日に「2024 カヌーワイルドウォータージャパンカップ第3戦」「2024 カヌースラロームジャパンカップキョクヨシリーズ第2戦」「第21回白神カップカヌー大会」及び「第51回東北総合スポーツ大会カヌー競技」が目屋溪谷岩木川カヌー競技場で開催されました。

優勝者のみが今年の佐賀国スポへの出場権を獲得できる東北総合スポーツ大会ワイルドウォーター種目に中学3年生の西澤悠成選手が初めて出場しました。

普段はスラローム種目をメインにトレーニングしている西澤選手ですが、国スポ出場を目指し2ヶ月程ワイルドウォーター種目のトレーニングを積み、臨んだ今回の大会。秋田県選手・岩手県選手は元日本代表と強豪ぞろい。厳しい条件での戦いになりました。

成績は6人中3位と国スポ出場とはなりませんでした。1位との差なんと3.41秒！来年の東北総合スポーツ大会では国スポ出場が期待できる結果となりました。



にしめやPRガールズ ライスボール おにぎり大作戦!!



にしめやPRガールズ「ライスボール」の皆さんが、村内の水田を活用し、「ライスボールのおにぎり大作戦」を実施しています。

7月は、田んぼの畔の草刈りを行い、重い機械に苦戦しながらも、お米に栄養が行きわたるよう、頑張って作業しました。苗はぐんぐんと成長しています！

編集後記



現在、私の体重は人生最重量更新中。

例年は7月になると体重が減り始めるのですが、今年は増える一方。。。

「このままではいかん！」ということで、8月1日ダイエット開始。

1ヶ月で3キロ減を目標に私の熱い夏が始まりました！

